



### 部品メーカートップインタビュー

## 25年の展望と経営戦略

— 最近の事業動向  
は。EV化がさら

鈴木仁社長 欧州のEV向けの開発は緩めに進み見通しのため、自動車市場が低調。当社に達するため、影響を受けている。最近ではV(電気自動車)市場が低迷しているが、ゆ

生により、世界は変わっていきと思う。中国やメキシコなどだけでなく、日本に対する関税もどのようになるか分からない。どの国も米国向け輸出では苦労するようになると思

くゆくはEV化がさらけ進む見通しのため、EV向けの開発は緩められていない。2025年の展望は、中国の景気の回復は、中国の景気の開発を推進する。

— 今後の製造戦略  
は。環境対応の取り組みは。CO<sub>2</sub>排出量削減のため、国内ではグリーン電力への切り替えや工場への太陽光発電システム設置などを進めているが、

## 車載を中心に事業戦略を推進

鈴木社長 今後車載を中心とした事業戦

が戻ってこないとなし、インダストリアル市場向けは、製品の品ぞろえを強化し、グローバルな商社などの連携強化に努める。最近の車載用に開発した高速伝送用コネクタがインダストリアル分野で採用されることもあるため、今後も増やしていきたい。半導体製造

— 今後の製造戦略  
は。環境対応の取り組みは。CO<sub>2</sub>排出量削減のため、国内ではグリーン電力への切り替えや工場への太陽光発電システム設置などを進めているが、



### イリソン電子工業 鈴木仁社長

— 今後の製造戦略  
は。環境対応の取り組みは。CO<sub>2</sub>排出量削減のため、国内ではグリーン電力への切り替えや工場への太陽光発電システム設置などを進めているが、

— 今後の製造戦略  
は。環境対応の取り組みは。CO<sub>2</sub>排出量削減のため、国内ではグリーン電力への切り替えや工場への太陽光発電システム設置などを進めているが、